

みなさんの意見と市からのメッセージ（令和7年5月～10月分）

「こどもいつでも意見箱」では、大牟田市こども計画に書いているこどもに関する取組について、小学生から高校生までのみなさんからの意見を募集しています。令和7年5月～10月の6か月で、大牟田市こども計画に書いている基本施策ごとに届いた意見の数は、以下のとおりでした。

※1回の提出でいくつかの意見を書いているものがあるので、意見の数の合計と提出された数は同じになりません。

基本施策1 まちのみんなで“こども”と子育てを応援する風土の醸成	意見の数
（主な取組）子どもの声を聴く取組、子ども・子育て応援条例をみんなに知ってもらうための取組、子育て情報の発信 など	4件
基本施策2 安心して“こども”を産み、育てることができる環境づくり	意見の数
（主な取組）妊娠・出産・子育ての相談対応、保育所や幼稚園などに関する取組、学童保育所の整備 など	3件
基本施策3 持続可能な社会の創り手となる“こども”の育成	意見の数
（主な取組）学校における教育に関する取組、教育相談やいじめ防止に関する取組 など	16件
基本施策4 地域や社会における“こども”の育成と支援	意見の数
（主な取組）子どもの体験活動や居場所に関する取組、公園や図書館などの施設の整備、スポーツや文化活動に関する取組 など	48件
その他 大牟田市こども計画に書いている取組以外への意見	意見の数
（届いた主な意見） 通学路を明るくしてほしい、川や海や道路をきれいにしてほしい、楽しい場所やお店を作してほしい、ものを安くしてほしい、動物虐待を減らしてほしい、少子高齢化をなくしてほしい、ジャー坊にもっと活動してほしい、世界遺産を活用してほしい など	27件

<みなさんの意見の内容>

令和7年5月から10月の6か月で提出された数は88件でした。公園に関することが26件、子どもの居場所（公園以外）に関することが19件、学校生活に関することが12件、その他にもいろんな意見が届きました。

<大牟田市からのメッセージ（考え方など）>

「こどもいつでも意見箱」は5月から新たに始めた取組でしたが、多くの意見を届けてくれて、ありがとうございます。

◇子どもの声を大切にしています！

- ・みなさんからの意見の中に『子どもに良いことをしてほしい』『自分が言いたいことが言えない』という意見がありました。
- ・大牟田市では「まちのみんなで子ども・子育てを応援する」ための新しいルールとして、子ども・子育て応援条例が令和6年1月からスタートしました。
- ・この条例で「子どもの考えや意見を取り入れて、子どもに係る取組を進めること」と決めていて、いろんな場所や方法で子どもたちの声を聴く取組を進めています。

◇公園と子どもの居場所について

- ・今回届いた意見で一番多かったのが公園の遊具などを直すことや、みんなで遊んだり、交流したりできる居場所に関することでした。
- ・大牟田市には大小あわせて243か所の公園があります。みなさんが安全に遊べるように、すべての公園を、毎月1回は目で見て危ないところがないか調べ、さらに年に1回は遊具の地面に埋まっているところまでしっかり確認し、壊れていたら直しています。
- ・新しい公園や遊具をつくったり、壊れた遊具を直したり、木の手入れなどをしたりするにはたくさんのお金が必要です。そのため、公園や遊具は大切に使ってください。どの公園や遊具から直していくかなどについては、みなさんの意見を参考に、これから先も必要かどうかなどを考えながら、使えるお金の中で順番を決めて進めていきます。
- ・放課後や休日に、子どもたちが自由に集まって、思い思いに過ごしたり、遊んだりできる「子どもの居場所」が市内に26か所あります。地域の方々と協力して、より良い居場所づくりを目指していますので、ぜひ行ってみてください。

<子どもの居場所： <https://www.city.omuta.lg.jp/kiji0032680/index.html> >

◇みなさんの声を聴かせてください

これからも、みなさんの考えや意見を取り入れていくために、もっといろんな声を聴かせてください。また、困ったことや悩みがあるときには、聞いてくれるところがあります。<こどもの悩み相談窓口： <https://www.city.omuta.lg.jp/kiji00320309/index.html> >

この資料に掲載されていない意見についても、市役所の中で関係する取組を進めているところと一緒にすべて目を通していきます。

子どもに関する取組について、みなさんの考え方や意見を取り入れていけるように考えていきます。